

CPS (惑星科学研究センター)では、教育プログラムのひとつとして「CPS International School of Planetary Sciences」を開いていますが、今年度(2011年1月10-15日開校)は、恒星の進化を取り上げることになりました。このたび、そのテーマと講師陣の選択のための企画会議の一環として、恒星の構造と進化の理論およびその応用について、その到達点を明らかにし、今後の展開についての見通しについて議論する workshop を開くことになりました。興味ある方の参加と議論・討論を歓迎します。

【ワークショップ概要】

研究会名： CPS (惑星科学研究センター) International School 企画会議

「恒星進化の理論とその応用の現状と展望 - 宇宙最初の恒星から惑星母星と巨大ガス惑星まで」

日時： 4月28日 10時-18時

場所： 国立天文台すばる棟大セミナー室

<http://www.nao.ac.jp/about/mtk/access/index.html>

【プログラム】

10:00 - opening talk (藤本正行, 北海道大学)

10:05 - Planetary School および CPS について (中川義次, 神戸大学)

10:20 - 須田拓馬 (北海道大学) 低・中質量星の構造と進化

10:40 - 富永望 (甲南大学) 大質量星の構造と進化、超新星爆発

11:00 - 小笹隆司 (北海道大学) 宇宙初期のダスト形成進化と星・銀河形成への効果

11:30 - 青木和光 (国立天文台) 恒星分光観測と銀河考古学

12:00 - 昼食

13:00 - 生駒大洋 (東京工業大学) ガス惑星の構造と進化

13:30 - 安藤裕康 (国立天文台) 星震学 (観測) と惑星探査

14:00 - 柴橋博資 (東京大学) 星震学 (理論)

14:30 - 山村一誠 (JAXA) 恒星からの質量放出

15:00 - 休憩

15:30 - 有本信雄 (国立天文台) 種族合成と銀河進化

16:00 - 梶野敏貴 (国立天文台) 核種合成と銀河考古学

16:30 - 茂山俊和 (東京大学) 超新星爆発と化学進化

17:00 - まとめと議論、講義題目と講師候補の選定

18:00 - 終了

18:30 - 懇親会

世話人

藤本正行（北海道大学）

須田拓馬（北海道大学）

勝田豊（北海道大学）

富永望（甲南大学）